

事務事業名	51001 第8期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業												
担当組織	福祉部				長寿介護課				担当	地域支援担当			
組織コード	17	10	00	会計・款・項・目・大・中・小	13	01	01	01	01	03	記入日	平成30年10月17日	

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補	
基本目標	02	誰もが健康でいきいきと生活できるまち									○ 対象 ● 対象外	
分野	04	高齢者福祉										
施策	20	介護保険サービスの充実										
事業期間	平成31年度～平成33年度											
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針	戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務      ● 自治事務のうち義務的なもの      ○ 自治事務のうち任意のもの											
対象	市民・事業所											
事業目的	介護保険法に基づき、第8期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定する。											
事業内容	第8期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定											
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力( )											

2. 事務事業の計画

(1) 投入資源 (予算と人員)				
		平成31年度 計画額 (千円)	平成32年度 計画額 (千円)	平成33年度 計画額 (千円)
事業内容		事業計画策定に関する実態調査		
事業費		2,501	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	起債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,501	0	0
人件費		0	0	0
投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人
	非常勤職員	0人	0人	0人
事業費+人件費		2,501	0	0

(2) 事業目標						
指標名		単位	説明・算定式	平成31年度 目標値	平成32年度 目標値	平成33年度 目標値
活動①	実態把握調査の実施	件	調査書送付件数	4,000		
活動②						
成果①	実態把握調査の回収率	%	回収率	60		
成果②						

## 3. 事前評価

施策への貢献度	施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	A : 施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 円滑な介護兼制度の運営のためには、戸田市の実情に応じた事業計画の策定が必要であるため。
経費水準	事業費・人件費の水準は適正か。
	A : 経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 介護保険法に基づいた計画策定は、有効であり、事業は適正である。
事業手法	事業手法は適正か。
	A : 事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> 介護保険法においては、3か年ごとの計画策定が求められている。この計画策定にあたっては、実態調査により高齢者のニーズを把握した上で、効果的な事業計画を策定している。
受益・負担の公平性	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	B : 受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 介護保険サービスの充実や適正な介護保険料の算出等を行うため、事業計画の策定は必要であり、適正化は図られている。

## 4. 意思決定

意思決定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● A : この計画で実施する</li> <li>○ B : 計画を見直して実施する</li> <li>○ C : 実施しない</li> </ul>
	<「意思決定」に関する判断理由・コメント> 本市における最上位計画である「戸田市第4次総合振興計画」の基本目標である「誰もが健康でいきいきと生活できるまち」の実現に向けた高齢者福祉に関する個別計画となる。
事業実施における留意点	国の方針や県の高齢者支援計画、地域保健医療計画、関連する本市の個別計画等と整合性のある計画になるよう留意する。